



社協だより

社会福祉協議会では、福祉協力員(ボランティア)の皆さんと、ひとり暮らしの高齢者等を見守り、孤立を防ぐため、地域つながりづくり活動を推進しています。ふれあい・いきいきサロンの中止が続いていますが、各区でどうやってつながり続けるか工夫しながら活動中です。取り組みの一部をご紹介します。

尾仲区(12月8日)



寒空のもと、福祉協力員さんが公民館で一人暮らしの高齢者の皆さんへメッセージカードやプレゼントをお渡ししました。プレゼントには、手作りの鍋敷きやかごバッグなどを準備し、くじ引き形式で選んでいただきました。

下町区(12月22日)



公民館でサンタの折り紙とシールでラッピングをした洋菓子をお渡ししました。高齢者の皆さんは少しの時間ですが会話を楽しんでいました。

ベントナヒルズ区(3月18日)



「何か少しでも楽しい交流を」との思いから、区健康広場に豆腐店の移動販売車を手配しました。当日は豆腐や豆乳プリン・キムチ・餃子など様々な商品が並び、皆さんお買い物を楽しんでいました。

地域つながりづくり活動

金出区(12月11日)



毎月福祉協力員さんが集まり、つながり活動の準備をしています。12月は高齢者の皆さんのお宅を訪問し、お花をお届けしました。

山手区(1月27日)



山手区は組長が福祉協力員として活動しています。配布物があるときや、散歩や札所参りの際に地域の見守りも行っています。

大勢門区(5月1日)



なかなか会う機会がないため、皆さんの写真を撮り『笑顔便り』を作成しました。皆さんにお届けすることで福祉協力員も笑顔になりました。大変な時だからこそ、笑顔でつながることの大切さを感じました。

おやこひろば開催しました

未就学児の親子を対象に、交流の場や居場所づくりとして「おやこひろば」を開催しています。4月は手形足形スタンプで「こいのぼり」を作りました。

おもちゃで自由に遊んだり、工作をしたり和やかな空間です。お子さんのペースや成長に合わせて活動してください。日程・内容などの詳細は「ぐりっこだより6月号」をご覧ください。

※要予約、新型コロナウイルス感染症の拡大等により中止する場合があります。



ふれサタ農園ボランティア紹介

コロナに負けず、障がいのある方がこれからも楽しんで収穫体験ができるように頑張っていきます。



社会福祉協議会では、年に数回、障がいがある方の余暇活動の一環として、野菜収穫の体験を行っています。このふれあいサタデー事業は「はた友の会」(ボランティア)の皆さんのご協力により開催しています。新型コロナウイルス感染症の影響で事業が中止となっている間も、日々畑の手入れなどを続けてくださっています。

「はた友の会」の皆さん
代表吉井さん(左から後列3番目)

ご寄付ありがとうございます

社会福祉協議会へ次の方々からご寄付がありました。厚くお礼申し上げます。

ご寄付いただいたご芳志は、社会福祉事業に有意義に活用させていただきます。

香典返しとして

- 安河内秀生さま 上町区 遺族 安河内雅子さま
- 内山和代さま 下町区 遺族 内山國年さま
- 鮎川宅平さま 金出区 遺族 鮎川羽戸子さま
- 石川悦子さま 金出区 遺族 石川貞信さま
- 矢津田京子さま 庄区 遺族 矢津田裕公さま (4月受付分)

衣裳室だより

お宮参りやご長寿祝着の衣裳を取り揃えています。

●緊急事態宣言解除後の
貸衣裳営業日・営業時間
営業日/月～金曜(祝日を除く)
営業時間/9～16時
休業日/土曜・日曜・祝日
問い合わせ/社会福祉協議会貸衣裳室



還暦(60歳)



古稀(70歳)・喜寿(77歳)
傘寿(80歳)・卒寿(90歳)



米寿(88歳)



白寿(99歳)

社会福祉法人

篠栗町社会福祉協議会

オアシス篠栗内2階



■問い合わせ/TEL 947-7581